



ICHIKAWA H.S

NEWSLETTER

AGENCYの育成を
目指す緑学年通信

VOL.02
11 APR, 2025

4/11 新入生オリエンテーション

本日はオリエンテーション、内科検診が行われました。普通科のC・D・EルームにA（生活科学科）ルーム、Bルーム（福祉科）が加わり、和気あいあいとした雰囲気の中で科をまたいで交流しているのがとても素敵でした。感想を聞いてみるとAルームの中嶋さんは、「教室以外に学校を知ることができてよかった。普通科の人と話すことができてとても楽しかった」と話してくれました。Cルームの渡戸さんは「中学の時は中々メディアセンターを使う機会がなかったけど新鮮で新しい発見がたくさんありました」と普通科のみなさんもたくさん学びがあった様子でした。



入学式 校長先生の話

私たちが目指すのは、「生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出す学校」です。

これからの高校生活では、誰もが同じペースで、同じ方向に進むわけではありません。進路も、得意なことも、関心を持つ分野も、人それぞれです。だからこそ、他人と比較するのではなく、「昨日の自分」と比べて、ほんの少しでも前に進めたかを大切にしてほしいのです。

成長は、いつも劇的ではありません。毎朝の挨拶をきちんとすること。提出物を期限までに仕上げること。友達の話に耳を傾けること。そういった日常の小さな積み重ねこそが、皆さんを大きく育ててくれるのです。

私は以前、ある生徒が「最初は人前で話すのが苦手だったけど、実習で仕事を任されて、自分でも驚くほど堂々と話せたんです」と笑顔で語ってくれたことを今でも覚えています。その生徒の声は、決して大きくはありませんでしたが、聴く人の心にまっすぐ届く、あたたかさがありました。たった一度の挑戦が、自信につながり、自分の可能性を信じるきっかけになったのです。この学校には、皆さんの「挑戦したい」や

「やってみたい」という気持ちを後押ししてくれる環境があります。授業はもちろん、探究活動や学校行事、部活動や地域との交流など、多様な場面が用意されています。どんな場面でも大切なのは、自分から「関わろう」とすることです。関わることでしか、得られない学びや気づきがあるからです。最近の社会は、情報も選択肢もあふれていて、「何が正しいのか」「どれを選ぶべきか」に迷うことが多い時代です。人工知能が日常に入り込み、誰もがスマートフォンで世界中の知識にアクセスできるようになりました。しかし、どれだけ便利になっても、「自分の人生を選び取る力」や「他者と心を通わせる力」は、私たち自身の手で育てていくものです。たとえば、AIに頼れば模範解答はすぐに得られます。でも、「その人の気持ちをどう考えるか」「この選択が誰かを幸せにするか」といった問いには、AIでは答えられません。それは、皆さんの経験と思考、そして感じる心が導いていく答えです。これからの3年間は、どんな未来にもつながる、大切な時間です。（中略）

自分を信じ、仲間を信じ、目の前の一步を大切にしてください。今日のこの門出が、皆さんの人生にとって、かけがえのない始まりとなることを心より願い、式辞といたします。

来週の予定 ルームごとの時間割はClassi&Classroomをチェック

4/14 月 ①～⑦フレッシュマンプログラム#1 4/15 火 ABルーム 八景島シーパラダイス CDEルーム授業開始
4/16 水 以降は①～⑦授業スタートですが、詳細の時間割については4/14月の連絡になると思います・・・